☑退職届書　☑組合員期間等証明書　記入例　1

上記届出にレ点を付し、該当項目をご記入ください。

●組合員であった者の基本事項（必須項目）

組合員等記号・番号	789	―	123456	所属所名	○○○市					
氏　　名	共済　太郎			生年月日	昭和36	年	3	月	6	日
退　職　事　由（該当番号を記入）	2	1. 定年　2. 普通　3. 勧奨等　4. 任期満了（定年前再任用・特別職・会計年度任用職員等）　5. 死亡 6. 分限免職　7. 懲戒免職　8. 整理退職（地方公務員法第28条1項4号の規定） 9. 当組合内所属に転出　10. 他組合へ転出　11. その他　（　　）								

※退職事由の該当番号が、1、2、3、4、6、7、8及び11の場合は、以下の●退職届事項と●組合員期間等証明事項のいずれも記入してください。
退職事由の該当番号が、5、9及び10の場合は、以下の●組合員期間等証明事項のみ記入してください。

●退職届事項

退職当時の所属機関名	○○○市	退　職　年　月　日	令和6	年	3	月	31	日

上記のとおり退職をしましたので届出ます。
群馬県市町村職員共済組合理事長　様

令和6　年　4　月　1　日

前橋市元総社町335-8

太郎

貴所属所においての
短期組合員期間を除く期間
についてご記入ください。

●組合員期間等証明事項

1　組合員期間等に関する事項

組合員期間	資格取得年月日				資格喪失年月日（退職日の翌日）			
	昭和62	年	7	月	1	日	令和6	年	4	月	1	日

いずれかの項目にレ点を付してください。

消防吏員の期間の有無	
☑有	☐無

※消防吏員の期間がある場合は、組合員であった間の全ての消防吏員の階級及び期間を記入してください。

消防吏員の階級	消防吏員の期間												
消防士	昭和62	年	7	月	1	日	～	平成7	年	3	月	31	日
消防副士長	平成7	年	4	月	1	日	～	平成14	年	3	月	31	日
消防士長	平成14	年	4	月	1	日	～	平成19	年	9	月	30	日
消防司令補	平成19	年	10	月	1	日	～	平成22	年	3	月	31	日
消防司令	平成22	年	4	月	1	日	～	平成29	年	3	月	31	日
消防司令長	平成29	年	4	月	1	日	～	令和6	年	3	月	31	日

消防吏員の階級：消防士、消防副士長、消防士長、消防司令補、消防司令、消防司令長、消防監、消防正監

60才到達時までの階級をご記入ください。

2　給付制限（懲戒処分等）に関

懲戒処分等の有無（右のい	☐有	☑無

※懲戒処分等が「有」の場合は、次の処分内容及び期間等を記入してください。

懲戒処分（減給、戒告を除く）	処分の内容	処分を受けた期間　（発令どおりに記入してください。）	
	停職	年　月　日 ～	年　月　日
		年　月　日 ～	年　月　日
	免職	年　月　日	
上記処分期間のうち、法第113条に規定する労働組合の専従職員の期間		年　月　日 ～	年　月　日
禁錮刑以上（把握している場合に記入）		刑の確定日	執行猶予満了日
		年　月　日	年　月　日
国家公務員共済組合法第97条に規定する退職手当支給制限等処分に相当する処分		退職手当算定基礎期間	
		年　月　日	年　月　日

共済組合
受 付 印

◆所属機関の長の確認欄（公印不要）

上記の記載事項に誤りがないことを確認しました。

令和6　年　4　月　1　日

所属機関の長　所属所名　○○○市
職名・氏名　市長　○○○○

☑退職届書　☑組合員期間等証明書　**記入例　2**

上記届出にレ点を付し、該当項目をご記入ください。

●組合員であった者の基本事項（必須項目）

組合員等記号・番号	789 ― 123456	所属所名	○○○市
氏　　名	共済　太郎	生年月日	昭和36 年 3 月 6 日
退　職　事　由（該当番号を記入）	2	1. 定年　2. 普通　3. 勧奨等　4. 任期満了（定年前再任用・特別職・会計年度任用職員等）　5. 死亡 6. 分限免職　7. 懲戒免職　8. 整理退職（地方公務員法第28条1項4号の規定） 9. 当組合内所属に転出　10. 他組合へ転出　11. その他　（　　）	

※退職事由の該当番号が、1、2、3、4、6、7、8及び11の場合は、以下の●退職届事項と●組合員期間等証明事項のいずれも記入してください。
退職事由の該当番号が、5、9及び10の場合は、以下の●組合員期間等証明事項のみ記入してください。

●退職届事項

退職当時の所属機関名	○○○市	退　職　年　月　日	令和6 年 3 月 31 日

上記のとおり退職をしましたので届出ます。
群馬県市町村職員共済組合理事長　様
令和6 年 4 月 1 日

届出者	
住　所	群馬県前橋市元総社町335-8
氏　名	共済　太郎

●組合員期間等証明事項

1　組合員期間等に関する事項

いずれかの項目にレ点を付してください。

組合員期間	資格取得年月日	資格喪失年月日（退職日の翌日）	消防吏員の期間の有無
	昭和62 年 7 月 1 日	令和6 年 4 月 1 日	☐有　☑無

※消防吏員の期間がある場合は、組合員期間の全ての消防吏員の階級及び期間を記入してください。

消防吏員の階級	消防吏員の期間		
	年 月 日	～	年 月 日
	年 月 日	～	年 月 日
	年 月 日	～	年 月 日
	年 月 日	～	年 月 日
	年 月 日	～	年 月 日
	年 月 日	～	年 月 日

消防吏員の階級　：　消防士、消防副士長、消防士長、消防司令補、消防司令、消防司令長、消防監、消防正監

貴所属所においての短期組合員期間を除く期間についてご記入ください。

2　給付制限（懲戒処分等）に関する事項

懲戒処分等の有無（右のいずれかの項目に☑を付してください。）	☑有　☐無

※懲戒処分等が「有」の場合は、次の処分内容及び期間等を記入してください。

	処分の内容	処分を受けた期間（発令どおりに記入してください。）	
懲戒処分（減給、戒告を除く）	停職	令和6 年 3 月 5 日 ～	令和6 年 6 月 4 日
		年 月 日 ～	年
	免職	年 月 日	
上記処分期間のうち、法第113条に規定する労働組合の専従職員の期間		年 月 日 ～	年
禁錮刑以上（把握している場合に記入）		刑の確定日	執
		年 月 日	年
国家公務員共済組合法第97条に規定する退職手当支給制限等処分に相当する処分		退職手当算定基礎期間	
		年 月 日	年 月 日

処分発令後に、自己都合退職に至った場合にあっても、発令どおりにご記入ください。

共済組合
受 付 印

◆所属機関の長の確認欄（公印不要）

上記の記載事項に誤りがないことを確認しました。

令和6 年 4 月 1 日

所属機関の長　所属所名　○○○市
職名・氏名　市長　○○○○

☐退職届書　　☑組合員期間等証明書　**記入例　3**

上記届出にレ点を付し、該当項目をご記入ください。

●組合員であった者の基本事項（必須項目）

組合員等記号・番号	789	―	123456	所属所名	○○○市				
氏　　名	共済　太郎			生年月日	昭和36	年	3	月	6 日
退　職　事　由（該当番号を記入）	9	1. 定年　2. 普通　3. 勧奨等　4. 任期満了（定年前再任用・特別職・会計年度任用職員等）　5. 死亡 6. 分限免職　7. 懲戒免職　8. 整理退職（地方公務員法第28条1項4号の規定） 9. 当組合内所属に転出　10. 他組合へ転出　11. その他　（　　）							

※退職事由の該当番号が、1、2、3、4、6、7、8及び11の場合は、以下の●退職届事項と●組合員期間等証明事項のいずれも記入してください。
退職事由の該当番号が、5、9及び10の場合は、以下の●組合員期間等証明事項のみ記入してください。

●退職届事項

退職当時の所属機関名		退　職　年　月　日		年	月　日

上記のとおり退職をしましたので届け出ます。
群馬県市町村職員共済組合
年

この欄は、上記の退職事由が、以下の時以外にご記入ください。
5. 死亡
9. 本組合内の他の所属所への転出
10. 他の公務員共済組合への転出

●組合員期間等証明事項

1　組合員期間等に関する事項

いずれかの項目にレ点を付してください。

組合員期間	資格取得年月日	資格喪失年月日（退職日の翌日）	消防吏員の期間の有無
	令和元 年 4 月 1 日	令和6 年 4 月 1 日	☐有　☑無

※消防吏員の期間がある場合は、組合員である期間の全ての消防吏員の階級及び期間を記入してください。

消防吏員の階級	消防吏員の期間		
	年　月　日	～	年　月　日
	年　月　日	～	年　月　日
	年　月　日	～	年　月　日
	年　月　日	～	年　月　日
	年　月　日	～	年　月　日
	年　月　日	～	年　月　日

貴所属所においての短期組合員期間を除く期間についてご記入ください。

消防吏員の階級　：　消防士、消防副士長、消防士長、消防司令補、消防司令、消防司令長、消防監、消防正監

2　給付制限（懲戒処分等）に関する事項

懲戒処分等の有無（右のいずれかの項目に☑を付してください。）	☐有　☑無

※懲戒処分等が「有」の場合は、次の処分内容及び期間等を記入してください。

懲戒処分（減給、戒告を除く）	処分の内容	処分を受けた期間（発令どおりに記入してください。）		
	停職	年　月　日	～	年　月　日
		年　月　日	～	年　月　日
	免職	年　月　日		
上記処分期間のうち、法第113条に規定する労働組合の専従職員の期間		年　月　日	～	年　月　日
禁錮刑以上（把握している場合に記入）	刑の確定日	年　月　日	執行猶予満了日	年　月　日
国家公務員共済組合法第97条に規定する退職手当支給制限等処分に相当する処分	退職手当算定基礎期間	年　月　日		年　月　日

共済組合
受付印

◆所属機関の長の確認欄（公印不要）

上記の記載事項に誤りがないことを確認しました。

令和6 年 4 月 1 日

所属機関の長　所属所名　○○○市
職名・氏名　市長　○○○○

☐退職届書　　☑組合員期間等証明書　**記入例　4**

上記届出にレ点を付し、該当項目をご記入ください。

●組合員であった者の基本事項（必須項目）

組合員等記号・番号	789	―	123456	所属所名	○○○市				
氏　　名	共済　太郎			生年月日	昭和36	年	3	月	6 日
退　職　事　由（該当番号を記入）		1. 定年　2. 普通　3. 勧奨等　4. 任期満了（定年前再任用・特別職・会計年度任用職員等）　5. 死亡 6. 分限免職　7. 懲戒免職　8. 整理退職（地方公務員法第28条1項4号の規定） 9. 当組合内所　　）							

※退職事由の該当番号が、1、2、3、4、6、7、8及　　も記入してくださ
退職事由の該当番号が、5、9及び10の場合は、以

在職者証明
年金の受給年齢に到達した場合

●退職届事項

退職当時の所属機関名		退　職　年　月　日	年　月　日

上記のとおり退職をしましたので届出ます。
群馬県市町村職員共済組合理事長　様
年　月

貴所属所においての短期組合員期間を除く期間についてご記入ください。

●組合員期間等証明事項

1　組合員期間等に関する事項

いずれかの項目にレ点を付してください。

組合員期間	資格取得年月日	資格喪失年月日（退職日の翌日）	消防吏員の期間の有無
	令和元 年 4 月 1 日	年　月　日	☐有　☑無

※消防吏員の期間がある場合は、組合員であった間の全ての消防吏員の階級及び期間を記入してください。

消防吏員の階級	消防吏員の期間
	年　月　日　～　年　月　日
	年　月　日　～　年　月　日
	年　月　日　～　年　月　日
	年　月　日　～　年　月　日
	年　月　日　～　年　月　日
	年　月　日　～　年　月　日

消防吏員の階級　：　消防士、消防副士長、消防士長、消防司令補、消防司令、消防司令長、消防監、消防正監

2　給付制限（懲戒処分等）に関する事項

懲戒処分等の有無（右のいずれかの項目に☑を付してください。）	☐有　☑無

※懲戒処分等が「有」の場合は、次の処分内容及び期間等を記入してください。

懲戒処分（減給、戒告を除く）	処分の内容	処分を受けた期間　（発令どおりに記入してください。）
	停職	年　月　日　～　年　月　日
		年　月　日　～　年　月　日
	免職	年　月　日
上記処分期間のうち、法第113条に規定する労働組合の専従職員の期間		年　月　日　～　年　月　日
禁錮刑以上（把握している場合に記入）	刑の確定日	執行猶予満了日
	年　月　日	年　月　日
国家公務員共済組合法第97条に規定する退職手当支給制限等処分に相当する処分	退職手当算定基礎期間	
	年　月　日	年　月　日

共済組合
受 付 印

◆所属機関の長の確認欄（公印不要）

上記の記載事項に誤りがないことを確認しました。

令和6 年 4 月 1 日　　所属所名　○○○市
所属機関の長　　職名・氏名　市長　○○○○